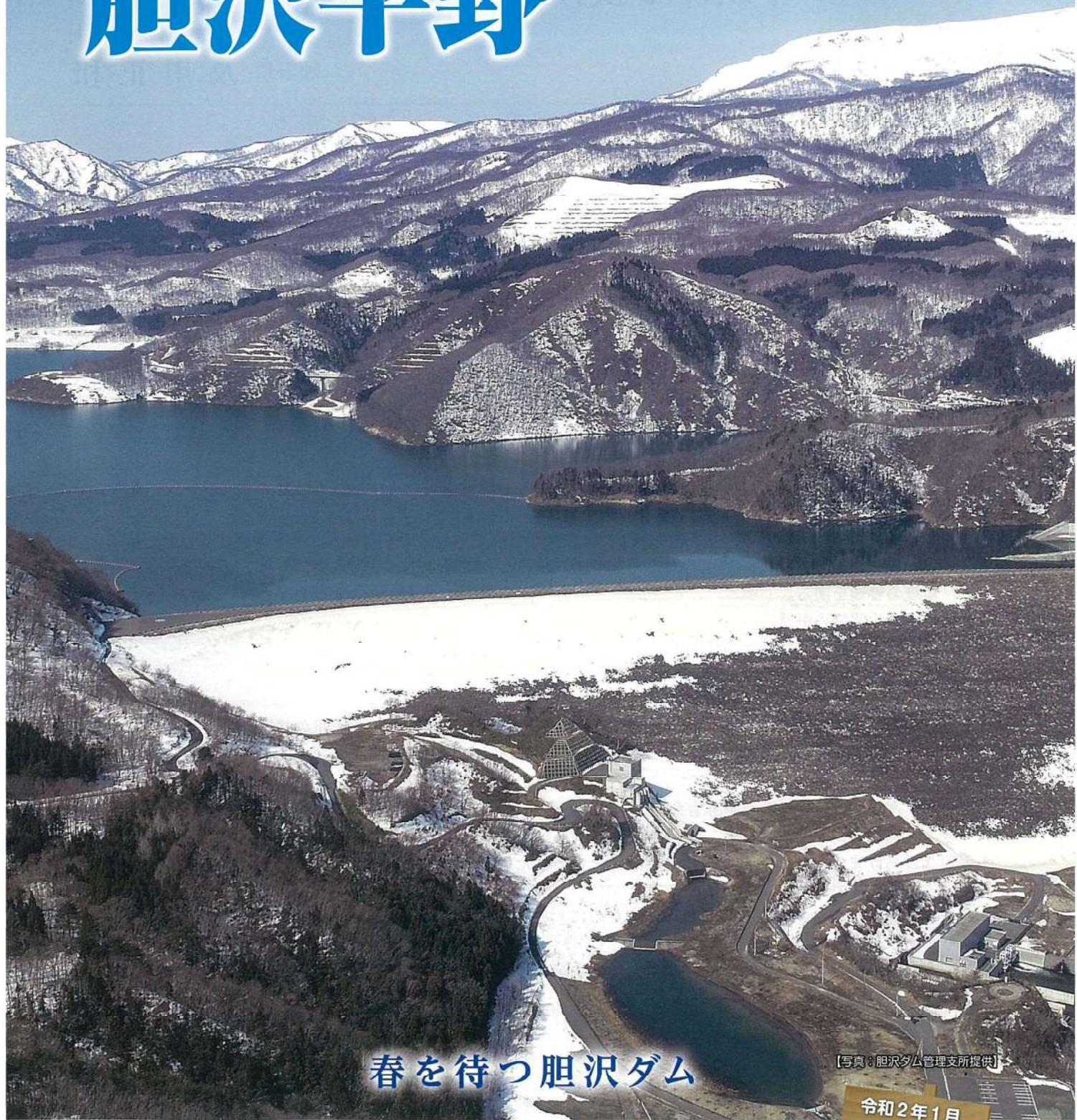


胆沢平野



春を待つ胆沢ダム

【写真：胆沢ダム管理支所提供】

令和2年1月

No.145



目次

- 1 表紙
- 2 理事長挨拶
- 3 岐阜ほ場整備事業
- 4 台風19号の被災状況
- 5 水土里の皆廊
- 6 令和元年度 維持管理工事
- 7 胆沢平野土地改良区 収穫祭
- 8 お知らせ



年頭のご挨拶

理事長 及川正和

— 地域農業の創造に向けて —

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、心新たなる希望に満ちた新年を迎えられましたことと、心からお慶びを申しあげます。

昨年は、役員・総代共に2月の任期満了に伴う改選により、新体制がスタートした節目の年でありました。

新体制のもと、運営方針に「地域農業の創造」を掲げ、令和元年から5年までの新たな「胆沢平野土地改良区長期計画」を策定しスタートしております。

この方針作成の背景には、今後5年間では場整備率も55.1%まで進捗する予定となっており、ほ場整備事業により5年間で19営農法人が誕生、令和元年度から2年度迄で10法人が設立を計画しております。

この法人設立により、農地の集積・集約化による担い手確保と育成を見据え、地域営農の持続的展開が図られております。

ほ場整備の進捗と、これに伴う営農法人の誕生は、高収益作物の導入により、業種から業態へと農業経営が時代のニーズと、国の政策に沿って転換の速度を加速しております。

農家組合員が、生業として又、経営として取り組んでいる地域農業と本土地改良区がどう向き合うべきかという観点から5項目の目標達成に向けて、スタートしたものであります。

- 1、農業生産基盤の大規模化、効率化を図り、以って農業経営の安定化を支援し、担い手確保に結びつける。
- 2、地域の自然環境を維持・利用しながら地域資源や農村コミュニティーの維持に不可欠な小規模農家の営農環境の整備を図る。
- 3、健全財政運営の堅持。
- 4、土地改良資産を活用した農村振興。
- 5、職員の人材養成。

取り組み状況につきましては、広報並びに臨時総代会で報告しております。

また、昨年スタートいたしました土地改良区による農村振興であります「水土里の皆廊」には、来場者数確認カウンター設置後2ヶ月程で22,661名の来場者で賑わい、大好評でした。本年も、4月の放水式当日より開始いたします。

令和2年度は、国の土地改良予算も令和元年度補正予算1,542億円と合わせ6,515億円となり、ほ場整備も着実に推進できる見通しであります。加えて、昨年6月閣議決定されました成長戦略のソサエティー5.0（スマート社会）の実現3にありますモビリティ、所謂、機動性を発揮した農地・農業水利施設の保全管理にドローンを導入し、管理困難区間の解消を図ってまいります。

役職員一同、令和2年も「仕事は組合員のために」を肝に銘じ、長期計画の実現に向けて邁進してまいる所存であります。

本年も組合員皆様方にとりまして、ご健勝にて地域農業農村の振興にご活躍されますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

監 事 岩 村 耕	監 事 浅 利 東	総 括 監 事 高 橋 久 壽	理 事 及 川 久 祥	理 事 佐 々 木 直 人	理 事 高 橋 廣 行	理 事 村 上 仁	理 事 管 原 壽	理 事 加 藤 健 一	事 業 理 事 大 山 豊 文	事 業 擔 當 大 阿 部 弘 志	代 表 理 事 千 田 公 喜	副 理 事 長 及 川 正 和
-----------------------	-----------------------	--------------------------------------	----------------------------	---------------------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------------	--------------------------------------	---	--------------------------------------	--------------------------------------

謹
賀
新
年

本年も宜しくお願い致します



宮城県土地改良事業団体連合会研修視察 ～大区画ほ場整備事業導入に向けた共通課題～



令和元年11月7日(木)宮城県土地改良事業団体連合会から、東部支部の13土地改良区理事長が来区され、今後東部支部で取り組む、ほ場整備事業導入に向けて研修が行われました。

意見交換会では、当土地改良区の長期計画目標の一つである農業農村生産基盤の整備を図り、担い手確保に結びつけるための取り組み事例を紹介し、事業導入に向けた共通問題・課題となる①担い手組織の法人化、②担い手後継者、③個人担い手の経営規模、④転作作物・高収益作物、⑤一般賦課金・償還賦課金、⑥田んぼダムの取り組みについて、予定した研修時間を越える活発な意見交換がなされました。

その後、県営経営体育成基盤整備事業南方地区の施工状況について現地視察が行われました。

県営ほ場整備事業の着実な推進支援 ～実施状況について～

胆沢平野管内の大区画ほ場整備事業は、平成3年度の玉ノ木地区から始まり、これまで22地区3,869.4haが事業完了しております。

昨年度末までの事業完了地区の大区画ほ場整備率は41.9%であり、岩手県の整備率51.9%よりも10%下回っており、当土地改良区が所在する胆江圏域の整備率48.9%に対し7%下回っております。

今年度事業費は、対前年度比127%の31億2千2百72万1千円により10地区が事業実施されております。平成25年度に事業採択となった荻ノ窪地区においては、現在17.0haの面工事、132.9haの暗渠排水工事が実施されております。今年度で面工事は完了し、来年度以降は暗渠排水工事と補完工事を残すのみとなっております。

また、事業実施地区に加え、事業採択前の計画調査地区9地区、導入検討地区2地区的関係組合員延べ3,520名から、事業の早期着工、早期完了が切望されておりのことから、今後も継続して県営ほ場整備事業の着実な推進に努めてまいります。



台風19号の被災状況について

10月12日～13日発生 台風19号の被災状況 前沢白山字天王谷起地内



台風19号により10月12日の夜から13日の未明にかけ、胆沢平野土地改良区管内に設置されている13箇所の雨量計全地点で、大雨を観測しました。

そのうち胆沢小山字駒込地点で管内における今回の最大値となる1時間当たり28.5mm総雨量207mmと過去最高の降雨を観測しました。管内で100mm以上の降雨を観測したのは2002年7月11日以来17年振りとなり、幹線水路の被害は法面洗掘など、小規模な破損であり大きな被害はありませんでした。

北上川の水位上昇により明後沢排水路と宮内排水路が溢水し、水田や管理道路が冠水する被害が発生しましたが、排水機場の稼働により迅速に排水作業が進み、雨の降り終わりから水位が低下していくなど、被害は最小限となりました。

近年全国的に頻発している、大雨や局地豪雨に対する体制を強化し、防災、減災に向け施設の維持管理を実施して参ります。



太郎ヶ沢排水路 倒木により管理道路が封鎖



法面崩落による水路の閉塞（前沢字裏新田地内）



みどりの皆廊

に延べ22,661名の
皆悠者(かいゆうしゃ)※が訪れました!

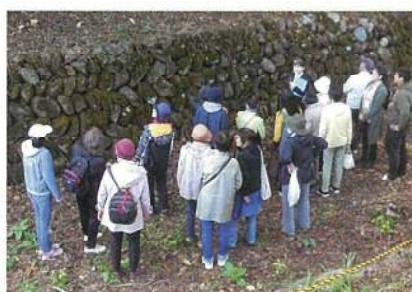
水土里の皆廊の取り組みは、令和元年7月26日より開始し、実施1ヶ月で皆悠者※の参加人数を確認するためのカウンターを設置し、11月4日まで102日間実施いたしました。産直あじさいとほたるの宿を除く4施設では、のべ22,661人の皆悠者があり、カウンター設置後わずか71日間に予想を上回る多くの皆悠者に訪れていただきました。大変感謝しております。

(※皆悠者：悠久の時に思いを馳せながら皆廊する方々を“皆悠者”と呼んでいます。)

地元有志の葦名堰史跡保存会（若槻慶之進会長）のご協力により整備が進められた水利歴史遺産である「葦名堰」は、水利歴史遺産を地域活性化に結びつける新たな取り組みとなりました。10月26日に行われました収穫祭企画である「水土里の皆廊バスツアー」では、定員である41名の方に参加をいただき、保存会メンバー3名から詳しく説明をいただきました。



スタンプをつく子供達



寿安堰で400年前に
思いを馳せる皆悠者



葦名堰で説明をうける
バスツアー参加者

水土里の皆廊6箇所を全て廻っていただいた方から108件のプレゼント応募があり、抽選の結果100名が当選いたしました。コメント欄には、「子供と一緒にドライブがてら楽しい夏休みとなりました。」、「近くにいてもなかなか巡ることのなかった場所を勉強しながら楽しく巡るいい機会となりました。」の他に、県外の方から「案内看板が分かりづらい。」などの要望もありました。分かりづらかった点については、改善いたします。

来年も多くの“皆悠者”で賑わうよう取り組みを進めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

水土里の皆廊 フォトコンテスト

コンテストには多数の応募をいただき、10月26日に開催された第6回収穫祭の来場者投票で大賞・優秀賞・入賞の6点を決定いたしました。

ご応募ありがとうございました。

大賞 及川 文夫様（水沢）「円筒分水アクリアパークの景観」

優秀賞 河東田 康昭様（真城）、高橋 貞様（姉体）

入賞 河東田 康昭様（真城）、千葉 淳様（水沢）

千葉 勇虎様（水沢）



大賞作品
「円筒分水アクリアパークの景観」



令和元年度 維持管理工事



施工前の現地立会（丁張検査）



除塵機分解整備 工事施工中

●地域からの要望により役員・総代と現場踏査を行い実施しています

小用排維持管理事業

(単位:m)

工区	路線名	延長
若柳 1	卯台	60
	下松原	40
	上田中	30
若柳 2	下萩森	100
	下横沢原	70
小山	岩ヶ馬場	80
南都田	清水下	20
	郷田	70

工区	路線名	延長
佐倉河 1	十日市	30
	下谷地	50
	崩田向川原	60
	喜性坊	40
	祇園	50
佐倉河 2	十文字	40
	吹張	10
	車堂	20
	東小深田	30
	川原田	20
	北田（1）	20
	北田（2）	20
水沢	高屋敷	15
	西光田	15

工区	路線名	延長
真城・姉体	欠ノ下	30
	桜屋敷	50
	中道（真城）	20
	畠ヶ田（真城）	20
	北新田下（姉体）	20
前沢	上野（姉体）	20
	安寺沢	30
	谷地	50
古城・白山	立石	50
	馬口沢（古城）	15
	野田（古城）	35
	八幡（白山）	20
	関口（白山）	20
合計	35路線	1,270

●土地改良区で補修・整備の必要な箇所を選定し実施しています

1. 基幹施設維持管理事業

工区	地区	施設名	内容
若柳 小山	若柳	穴山上堰用水路	漏水補修
	若柳	大立目水路	水路補修
	小山	寿安上堰用水路	漏水補修
	小山	中沢ため池	管理道路補修
小山	小山	第5号幹線用水路	法面補修
	小山	寿安上堰用水路	漏水補修
	小山	明後沢水路	漏水補修
小山 真城 永栄	小山	堤尻水路	水路補修
	真城	高縁堰排水路	法面補修
	永栄	永栄水路	漏水補修
	永栄	中島水路	漏水補修

工区	地区	施設名	内容
古城 前沢 白山	古城	寺領水路	水路補修
	古城	寿安中堰排水路	法面補修
	前沢	清作ため池	水路補修
	前沢	熊幸ため池	堤体補修
	前沢	三町歩ため池	堤体補修
	白山	保志場水路	底版補修
合計	17箇所		

2. 土地改良施設維持管理適正化事業

施設名	水路名	所在地	内容
東田茂井羅北堰除塵機	茂井羅北堰水路	胆沢南都田字五木田	除塵機分解整備（駆動用チェーンの交換等）
真城高縁堰除塵機	高縁堰水路	水沢真城字堤ヶ沢	除塵機分解整備（駆動用チェーンの交換等）



第6回 胆沢平野土地改良区 収穫祭を開催

～命水悠久 報恩謝徳～

令和元年10月26日(土)、秋晴れのもと、第6回胆沢平野土地改良区収穫祭を開催しました。

この収穫祭の目的は、胆沢平野土地改良区の「恒常的水不足」を解消し、胆沢平野に暮らす全ての人々に未来永劫絶えることのない「命の水」をもたらした胆沢ダムへ感謝することです。今では当たり前に感じられる農業用水の安定供給や私達の安全・安心な暮らしは、胆沢ダム建設に深い理解と寛容を示され、二度にわたり墳墓の地を後にされた水没移転者の方々の尊い献身共に、胆沢ダム建設に携わられた多くの方々の粉骨碎身の思いが集積された涙と汗のもとに成り立っていることを未来永劫忘れてはならないと心に固く誓い、「命水悠久 報恩謝徳」を顕彰するため開催しております。

胆沢ダムの恩恵によりもたらされた五穀豊穣に感謝し、その喜びと大切さを次世代を担う子供達に伝える祭典でもあります。当日は多くの来賓の方々のご臨席のもと、1,321名の来場者で賑わいましたことに改めて感謝申し上げます。

胆沢ダム建設に墳墓の地を提供された90名の代表として高橋吉男様、ダム用地を提供された45名の代表として安倍和明様、高橋東一様に来賓としてご出席いただきました。



開会式 理事長挨拶の様子



新石淵ダム対策協議会 会長 高橋 吉男様
胆沢ダム用地対策協議会 会長 安倍 和明様
胆沢ダム用地対策協議会 副会長 高橋 東一様

胆沢平野の水の流れのように上流部から下流部の小学校に毎年リレー参加いただいている創作ダンス「いさわへいやの唄」は、胆沢ダムの完成を祝い制作したものであり、次世代を担う子供達につないでいただいているものです。今年は、最上流部にあります「胆沢愛宕小学校」の2、3年生の皆さんによる元気なダンスが披露されました。



リレー出演していただいている「いさわへいやの唄」を踊る胆沢愛宕小学校2・3年生



土地改良区への届出をお願いします

組合員の皆さまが、水田の売買や賃貸借契約等について、公共機関など（市、町、農業委員会、農地中間管理機構、農協）で農地に係る変更手続きを行った場合には、**土地改良区にも届出が必要です。土地改良区へ変更の手続をされないと賦課金に反映されませんので、必ず届出いただくようお願いします。**

組合員の資格に異動があった場合	農地を転用する場合 「決済金」の納入が必要です。
<ul style="list-style-type: none"> ■農地の権利異動 (売買、交換、賃貸借契約、使用貸借契約又は解約など) ■農業者年金の受給、後継者へ経営移譲 ■組合員が亡くなられた場合 ■組合員の住所が変更された場合 	<ul style="list-style-type: none"> ■農地を宅地など、農地以外に転用する ■農地が道路などの公共用地で買収された <p>※農地転用や公共事業の買収で地区除外されると、農地転用の意見書交付と同時に「決済金」の納入が必要となりますので、事前に【賦課徴収課】までお問い合わせください。</p>

賦課金・使用料の納付には、口座振替をお勧めします。

取扱い金融機関	岩手ふるさと農協、岩手江刺農協、ゆうちょ銀行 岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、水沢信用金庫、東北労働金庫
<p>胆沢平野土地改良区では賦課金・使用料の納付に便利な自動口座振替をお勧めしております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替を希望される方は、申込用紙を送付しますので、下記までご連絡ください。 ・口座振替依頼書の提出先は、振替希望の金融機関窓口にお願いします。 ・口座振替の手続きには1ヶ月程度かかりますのでお早めに申し込みください。 <p>〈お問合せ先〉胆沢平野土地改良区 賦課徴収課 (TEL: 0197-24-0171)</p>	

職員の人事異動について								(令和2年1月1日付)	
氏名	旧 所 属				新 所 属				
	課	係	職名	兼職	課	係	職名	兼職	
高橋 優恵	総務		課長補佐	胆沢平野版 農業クラウド推進係	総務		課長補佐	胆沢平野版 農業クラウド推進係長	
鈴木 明日香	総務	胆沢平野版 農業クラウド推進	係長		総務	総務	係長		
千田 祐介	総務	管財	主事		総務	総務	主事		
及川 寿寛	賦課徴収	賦課徴収	主事		水利整備	施設	主事		
村上 裕馬	水利整備	施設	主事		総務	管財	主事		

編集記

新年あけましておめでとうございます。日頃より胆沢平野土地改良区の事業に対しご理解ご協力を賜りありがとうございます。

昨年のラグビーワールドカップでは、日本が初の8強入りを果たし大変盛り上がりを見せました。今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。私もなにかスポーツを始めようかと考えましたが体力に自信がなく断念しました。しかし『農作業だけはまだまだ続けたい』との思いで乾杯摩擦を始めることにしました。

皆様におかれましても、お体に気を付けて農作業に励んで頂き豊穣の秋を迎えられますようご祈念申し上げます。

[退職]

総務課総務係長 佐々木 悠美
令和元年12月31日付 2年9ヶ月間
ご結婚おめでとうございます。
長い間大変お疲れさまでした。

□広報編集委員

委員長: 高橋 至 総務担当理事
編集委員: 小原 朱美、菅原 宏昭
村上 潤、佐々木 稔
佐藤 貴浩、伊藤 早織
高橋 正樹